# 施策マネジメントシート(2024年度の振り返り、総括)

作成日 年 月 2025 8 日

誰もが安心でき安全でゆとりを感じるまち 名称 町民福祉課 地域共生社会の実現 課長 高橋 輝 子育て健康課/生涯学習課 生涯学習係 主管課 担当係 福祉相談係 17 パートナーシップ 10 APBS 16 TATOLE SUSTAINABLE GALAL
DEVELOPMENT GALAL 8 -⁄\/∳ ₹Ĵ ⅉ Ñ¥ŘŶŧŤ

住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会の実現

目的と 基本方針

- ・地域住民が世代や属性を超えてつながることで、誰もが支え合える地域を創っていきます。
- 町民の人権に対する意識を高めるとといこ、相談・保護体制を強化することで、人権侵害の逓減を図ります。
- ・ひきこもりなど従来の福祉制度の狭間の課題や8050問題など、分野を横断する問題に対応する「重層的支援体制」の整備を推進します。

・地域住民やボランティア団体、各種団体の活動の場の提供や参加を促す取組を支援します。

ഗ

- ・高齢者や障がい者、児童への虐待や配偶者等からの暴力の早期発見・早期対応を実施するとともに、これらの相談に対応するため、相談機能を充実させ、 専門機関との連携を図ります。
- ・属性(高齢・障がい・こども・生活困窮)を超えた相談支援や、ひきこもり等、自ら支援につながることが難しい人にアウトリーチ(伴走的な支援)のため「福祉 まるごとサポートセンター」を設置し対応します。

		基本事業名	対象	意図	取り組み方針
	1	見守り支援の充実		地域での見守りの目を増やし、支援に繋げる。	見守り安心サポーターを募集するとともに、商工会等を通じて地域福祉協力店を増やし、近隣住民や来客者の心配ごとやちょっとした変化を福祉まるごとサポートセンターへ繋いでもらう仕組みを作ります。
基本事	2	相談支援体制の充実		ン女はX1友が用い、CV パン・八に又1友で用り フ 対対 14 パンち ヘルロ よご用 目前に 耳らい ロよ・	自ら支援につながることが難しい人を見つけ出し、継続的な関わりを持つために信頼関係を築き福祉サービス等につなけるよう働きかけます。 複雑化、複合化した事案を多機関協働事業で取組みます。
業	3	人権意識の啓発	町民	人権に関する意識を高める。	人権に対する認識を促すため、小中学生を対象に夏休みの課 題の一つとして、人権ポスターの募集を行います。
	4				

- ・高齢者の一人暮らしや高齢者のみの世帯が増加する一方、地域福祉の担い 手となる世代が減少し、地域を支えてきた相互扶助の体制が崩れつつあります。 ・地域住民が抱える課題が複雑化・複合化しているため、従来の支援体制では
- 対応が難しくなっています ・生活保護を受給している世帯が少しづつ増えており、今後高齢化の進行により 更に増加することが予想されます
- ・女性・こども・障がい者・高齢者・外国人などへの差別やプライバシーの侵害、 いじめ・虐待など幅広い人権問題が年々深刻化しています。

- ・高齢者などを地域で支え合う地域共生社会づくりと、ボランティアによる自 主的な地域活動が求められています
- ・属性(高齢・障害・児童・困窮)を超えた包括的な支援体制の構築が必要と なっています。また、地域住民の相談の窓口でもある民生委員・児童委員を 中心とした見守り体制の強化が求められています
- ・社会福祉協議会と連携し生活困窮者の自立支援を図るとともに、最低限 度の生活が確保されるよう適正な生活保護の実施に向けた相談指導に努 める必要があります
- ・SNSでのいじめ等の人権侵害が問題となっているので、インターネット教室 など正しい知識を学ぶ機会の提供が必要です。

# 3. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化する?

- ・少子高齢化が益々進み、高齢者の一人暮らし及び高齢者のみの世帯が更に 増加する。
- ・高齢化に伴い元気な高齢者が地域の担い手となっていく
- ・8050問題(長年引きこもる50代の子どもとそれを支える80代の親の社会問題) や子育てと介護のダブルケア・ひきこもりなど福祉の分野ごとの制度では対応が 難しい複雑な課題が顕在化している
- ・児童・高齢者・障がい者などへの虐待に対する理解が進むとともに、ジェンダー 平等が広まりつつある
- ・改正社会福祉法により地域共生社会の実現に向けた新たな法定事業となる重 層的支援体制整備事業が創設された

# 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているかな

- 孤立している若者、高齢者、障がい者を地域ぐるみで支える仕組み、人材 の育成が必要との意見がある。
- ・世代間交流を図るため高齢者とこどもたちのふれあえる恒常的な居場所が 欲しいとの意見がある。

# 1. 町民(事業所、地域、団体)の役割

・講習会や研修会に参加して福祉活動への理解を深め、自分ができる活動を見 のための役割分担施策の目的・目標達 つけ、参加する ・地域を通じて地域の人と世代を超えた交流を図る。

- ・困っている人、援助を求めている人を見かけたら、積極的に声をかけ必要に応 じて行政や警察に連絡する。
- ・生活保護から早期に自立できるよう努める。
- ・人権の意識を高め、町民がお互いに尊重しあい、思いやる気持ちを育む。
- ・性別にとらわれず、社会のあらゆる分野における活動に参画する。

# 2. 行政(町、県、国)の役割

- ・ボランティア団体の育成や情報の提供など、住民が地域福祉に参加できる 体制づくりを推進する
- ・福祉教育の充実や福祉イベント等を通じて、地域福祉を支える人づくりに 努める
- 被保護者や生活困窮者の生活自立を支援する。
- ・人権に関する啓発活動を学校や生涯学習などの場で行う。
- ・児童や高齢者、障がい者などへの虐待の実態を把握し対策を講じる。
- ・性別にとらわれず、社会活動に参画し、活動できる環境をつくる。

施策を取り巻く状況

		成果指標名	単位	区分	2021年度(R3)	2022年度(R4)	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)	2026年度(R8)	2027年度(R9)
16-	Λ	地域で福祉活動を行っている町民の割合	%	実績値	35.3	39.6	37.6	41.8			
施策	А	地域(価価値勤を行う(いる町氏の計画	/0	目標値		30.0	35.5	35.5	35.5	35.5	35.5
の	В	過去1年間に、人権侵害を受けた町民の割	%	実績値	4.1	5.3	5.0	5.5			
成	Ъ	合	/0	目標値		5.0	4.3	4.3	4.2	4.1	4.0
果 指	С			実績値							
標				目標値							
127	D			実績値							
	ט			目標値							

成果 の指 達標	A	達 成
成状況	В	未達成
	С	
	D	

成果 増指 減標	A	家事や介護、雪かき、行政区での活動への参加が増加し、特に30~40歳代の割合が大幅に増えている。見守りや話し相手などの活動内容では70歳以上の割合が増加し、目標値は達成された。要因としては、区の行事が再開されたことや地域防災活動など行政区活動への参加が増えたこと、また、大雪により雪かきなど近所の助け合い活動もあったことが考えられる。
概 の 要 因	В	前年度の割合を上回り、目標値と比較しても未達成の状況。前年と比較し20歳代、60歳代、75歳以上が大幅に増え、ソーシャルメディアの普及により情報が拡散しやすくなったことや、ストレスや不安が増加している社会状況の影響が考えられる。また、高齢者の労働継続による環境の変化や社会参加の制約、健康問題等も人権侵害を意識するきっかけになっていると思われる。
	С	
	D	

		基本事業名		指標名	単位	区分	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
			Λ	見守り安心サポーターの登録件数	件	実績値	80	75	83	105			
	1	見守り支援の充実	А	光寸9女心・ケベーク ジン豆琢什数	IT	目標値		-	100	110	120	120	120
	1	元 (1) 久波(2) 元夫	В			実績値							
			Ъ			目標値							
基本			A	福祉まるごとサポートセンターの相	件	実績値		38	166	128			
事	2	相談支援体制の充実	71	談件数	- ''	目標値		-	50	50	50	50	50
業	-	行成人及評問の方に入	В			実績値							
の						目標値							
成里			A	児童生徒数に対する人権ポスター	%	実績値	3.4	3.1	2.6	5.3			
果 指	3	人権意識の啓発		提出数の割合	,,,	目標値		-	3.3	3.3	3.3	3.4	3.6
標		7 (TE/IS/1994-7-11-7-1	В			実績値							
			Ъ			目標値							
			A			実績値							
	4		21			目標値							
	1		В			実績値							
			В			目標値							

		取り組み状況	目標に対する増減の要因分析	現状の課題	具体的な取り組み
基本事業	1	安心サポーターの登録の周知や、社協の福祉関係の講	講習会や会議で直接説明することにより役割を理解していただくことができたため、目標には届かなかったが、前年比126%の登録者となった。	周知が足りないことと、登録	他の社会福祉協議会の同様の取組を参考に役割をわかりやすく説明する機会を設ける。 また、登録者に参加を呼びかけ、情報交換、研修会を実施し、社協と活動者のゆるやかなつながりを継続する。
取り組み状況・増	2	窓口に関する周知啓発、定期的な出 張相談会の開催、民生委員児童委員	以上の新規相談がある。生活困窮や ひきこもりなどの相談件数が多く、関係 機関との連携により支援が行き届いた ケースも多くあるが、表に出ていない ケースもまだまだ多く、今後は相談件	制度の狭間のケースに伴走的 に関わるには時間を要し、解決 につながりにくいため、ケース件 数が増加する一方である。	関係機関同士が顔の見える体制を構築 しやすいように、研修会を定期的に企画 し、多くの参加を促していくことで、連携 を深め、ケースの支援に努める。
減の分析・課題・	3	議会(社会教育委員兼任)を中心に事業を実施。実務としては夏休み中の課題の一つ	598人の小学生から21点、313 人の中学生から28点の応募が あった。前年度に比べて少しだ が出品数は増えた。いじめ問題 など人権に対する子供の意識も 高くなっていると思われる。	人権擁護委員と人権教育推進 協議会との連携がない。	人権擁護委員と人権教育推進協議会が 連携して、ともに活動できる場(学校訪 問、人権ポスター表彰式など)を設け、 人権の啓発に努める。
取り組み	4				

令和	7 年	F 6	月 20 日作	成	(令和		年	月	日更新)				
事務	事業	000002	更生保護女	性会活動	力支援事業	Ė			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	247,2	200 F
施策	施策	. 01	地域共生社	会の実現	₹			啓発活動を行	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	特になし		事業実績	
体系	基本事	業 03	人権意識の	啓発					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	·会議·研修会	の回数	
ŧ	組織名		町民福祉 訝	2	障害∙福祉	Ŀ	係				令和 5年	度 令和 6年度	単位
事業期間	継糸	売事業	会 1 景	<b>x</b> 3	項 1	目	1	・課題なし		特になし	11	12	0
令和	7 年	F 6	月 20 日作	成	(令和		年	月	日更新)				
事務	事業	000002	行政相談事	業					① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	15,0	000
施策	施策	01	地域共生社	会の実現	₹			一部を補助す 行政相談委員	目談委員が参加する研修会の費用の る。 員の任期は2年で、改選の際の候補 1町村で行う。	なし		事業実績	
体系	基本事	業 02	相談支援体	制の充実	Ę				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	相談日開設!	日数	
i	組織名		総務 誤	3	総務		係				令和 5年	度 令和 6年度	単位
	業 経結車業 会 1 計 3 頃 1 日							委員のなり手	不足	なし			
	継糸	売事業	会 1 素	3	項 1	目	1	女員のなり丁			12	12	B
事業期間	7 年		会計     1       計     20       日作       行旅人救援	成	項 1	目	1	Я	日更新) ① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果			
中 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市	7 年	E 6	月 20 日作行旅人救援	成事業	(令和	目		月 行旅病人の乳た、町の単独	日更新) ① 事務事業の内容  1 事務事業の内容  放護、行旅死亡人の火葬等を行う。ま 事業として行旅人(行旅中の生活困	③課題解決のため取り組んだ事、その結果 管内業者(三東)と協議し、引取人の居ない遺 体について、病院から安置所までの移送と方 向性が決まるまでの間預かってもらえるよう依 頼できた。			Е 204 F
期間 令和 事務	7 年	E 6 000004	月 20 日作 行旅人救援 地域共生社	成 事業 会の実現	(令和	目		月 行旅病人の乳 た、町の単対し 難者)に対し	日更新) ① 事務事業の内容  1 事務事業の内容  放護、行旅死亡人の火葬等を行う。ま 事業として行旅人(行旅中の生活困	管内業者(三東)と協議し、引取人の居ない遺体について、病院から安置所までの移送と方向性が決まるまでの間預かってもらえるよう依		202,2	
期 令 事 施策体系	7 年事業 施策	F 6 000004 : 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01	月 20 日作 行旅人救援 地域共生社	成 事業 会の実理 啓発	(令和			月 行旅病人の教た、町の単独者)に対している。 病院で亡くな	日更新) ① 事務事業の内容	管内業者(三東)と協議し、引取人の居ない遺体について、病院から安置所までの移送と方向性が決まるまでの間預かってもらえるよう依頼できた。  ④今後の方針・課題解決策	事業費	202,2	204 F
期間和務施策体系事業	7 年事業 施策基本事組織名	F 6 000004 : 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01	計     20 日作       行旅人救援       地域共生社       人権意識の	成事業会の実現	(令和		年	月 行旅病人の独 た、町の単対 でいる。 病院でで亡くな 場所が無い。	日更新) ① 事務事業の内容	管内業者(三東)と協議し、引取人の居ない遺体について、病院から安置所までの移送と方向性が決まるまでの間預かってもらえるよう依頼できた。	事業費	202,4	204 F
期間和称策体系事期間	7 年 事業 施策 基本事 組織名	F 6 000004 01 01	計     20 日作       行旅人救援       地域共生社       人権意識の       町民福祉       該	成事業会の実理を発生しています。	でき・福祉	L L	年	月 一行旅病人の独生 大、町の対している。 病院でで亡くな 場所が無い。 しなければな	日更新) ① 事務事業の内容  ②事務事業の内容  を ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	管内業者(三東)と協議し、引取人の居ない遺体について、病院から安置所までの移送と方向性が決まるまでの間預かってもらえるよう依頼できた。  ④今後の方針・課題解決策	事業費 利用者数	202,2 事業実績	204
期間和称集体系事期間	7 年 事業 施策 基本事 組織名	F 6 000004 01 01	計     1       月     20       日作     行旅人救援       地域共生社     人権意識の       小財民福祉     計       会計     1	成事業会の実理を発達して、3	(令和 障害·福祉 項 1	L L	係 1	月 行旅病人の外 た、町の学力している。 病院でで立くない。 場所が無い。 しなければな	日更新) ① 事務事業の内容  放護、行旅死亡人の火葬等を行う。ま 事業として行旅人(行旅中の生活困 て近接地までの旅費を支給(貸付)し ②事務事業の課題  り身元引取人がいない場合、預かる また短時間で調査や対応策を検討 らず対応が困難。  日更新) ① 事務事業の内容	管内業者(三東)と協議し、引取人の居ない遺体について、病院から安置所までの移送と方向性が決まるまでの間預かってもらえるよう依頼できた。  ④今後の方針・課題解決策	事業費 利用者数 令和 5年	202,4 事業実績 度 令和 6年度 15	204 F
期 令 事 施策体系 事期 令 事 施策	7 年 事業 施策 基本事 組織名	F 6 000004 01 01	計     20     日作       行旅人教援     地域共生社       人権意識の       打民福祉     該       会計     1       保護司活動	成 事業 会の実現 啓発 成 支援事業	(令和 項 1	L L	係 1	月 行旅病の単対している。 病院でで無いない。 病院でが無いない。 日 保護ことをかみしない。	日更新) ① 事務事業の内容  放護、行旅死亡人の火葬等を行う。ま 事業として行旅人(行旅中の生活困て近接地までの旅費を支給(貸付)し ②事務事業の課題  り身元引取人がいない場合、預かるまた短時間で調査や対応策を検討らず対応が困難。  日更新) ① 事務事業の内容  即乗を犯した者の改善及び更生を助めとし、法務大臣より委嘱されてい	管内業者(三東)と協議し、引取人の居ない遺体について、病院から安置所までの移送と方向性が決まるまでの間預かってもらえるよう依頼できた。  ④今後の方針・課題解決策 特になし	事業費 利用者数  令和 5年月	202,4 事業実績 度 令和 6年度 15	204 F
期間	7 年 事業 施策 基本事 組織名 総約 7 年	E 6  000004  1 01  2	計     20 日作       行旅人救援       地域共生社       人権意識の       可民福祉       該       1       4       より       日       保護       市域共生社	成事 会の実現 な	(令和 項 1	L L	係 1	月 行旅病病のに、 病のに、 病のに、 病院でが無ばないがればないがればないがればない。 月 保護では、 保護では、 はないかに、 ははる。 なる。 なほぼれる。 にはる。 ないのは、 はないかに、 ははは、 はないかに、 はないかに、 はないのに、 はないのに、 ははは、 はないのに、 はないのに、 はないのに、 ははは、 はないのに、	日更新) ① 事務事業の内容  放護、行旅死亡人の火葬等を行う。ま事業として行旅人(行旅中の生活困て近接地までの旅費を支給(貸付)し ②事務事業の課題  り身元引取人がいない場合、預かるまた短時間で調査や対応策を検討らず対応が困難。  日更新) ① 事務事業の内容  記罪を犯した者の改善及び更生を助かとし、法務大臣は多嘱されてい 町には6名の保護司がおり、沼田利	管内業者(三東)と協議し、引取人の居ない遺体について、病院から安置所までの移送と方向性が決まるまでの間預かってもらえるよう依頼できた。  ④今後の方針・課題解決策 特になし  ③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費 利用者数  令和 5年月	202,2 事業実績 度 令和 6年度 15	204
期 令 事 施策体系 事期 令 事 施策体系 業間 和 務	7 年 事業 施策 基本事 組織名 終約 7 年	F 6  000004  ※ 03	計     20 日作       行旅人救援       地域共生社       人権意識の       可民福祉       該       1       4       より       日       保護       市域共生社	成 事業 会の実現 で発 な る な 技 要実現 で を な た な た る の を 発 る の を ろ の を ろ の の を ろ の を ろ の を ろ の を ろ の を ろ の を ろ の を ろ の を ろ の を ろ の を ろ の の の の	(令和 項 1		係 1	月 行旅病の単独して	日更新)  ① 事務事業の内容  対護、行旅死亡人の火葬等を行う。ま 事業として行旅人(行旅中の生活因 で近接地までの旅費を支給(貸付)し  ②事務事業の課題  り身元引取人がいない場合、預かる また短時間で調査や対応策を検討 らず対応が困難。  日更新)  ① 事務事業の内容  む罪を犯した者の改善及び更生を助 的とし、法務大臣より委嘱されてい 町には6名の保護司がおり、沼田利 行属し、研修会等の負担金の一部を	管内業者(三東)と協議し、引取人の居ない遺体について、病院から安置所までの移送と方向性が決まるまでの間預かってもらえるよう依頼できた。  ④今後の方針・課題解決策 特になし  ③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費  利用者数  令和 5年  12  事業費  研修参加人  新	202,2 事業実績 度 令和 6年度 15	204 F 単位 人

												71 [24/7]										
事務	事業	0000	101	地域	也域福祉計画事業							① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	34.4	100 円						
														7 511.50								
+4-	施策		01	tth tot	地域共生社会の実現							令和4年度~令和8年度までの第2期地域福祉計画・地域福祉活動計画の中間年のため計画の振	_		事業実績							
施策体	//E/X		•	-6-54	地域共生社会の実現							り返りと見直しを行う。										
体系	基本事	丵	01	目中	見守り支援の充実									→ 策定委員会開催回数								
	坐平事	*	01	兄寸り又接の元美 			元寸与又版の元天			見寸り又接の尤夫								②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	*******	<b>加催口</b>	
	組織名		RT I	足垣士	tıl-	=== プロサル+ロミメ / / / / / / / / / / / / / / / / / / /					坯	ā										
	加帆口		μј	C THE T	福祉 課 福祉相談 係				ıж	一課題なし。	_	令和 5年	度 令和 6年度	単位								
事業	初来农	売事業		会					1	В	1	BAKE-6-00		_	1							
期間	神工作	ルデオ	会計     1     款     3     項     1     目     1					0	'				'	11								

令和 7	年	6	月	20	日作成	(令和	年	月	日更新)
------	---	---	---	----	-----	-----	---	---	------

車発	事業 0	00005	生	活困窮	者も	捏等	m 域·	づくりょ	主業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	5.792.6	30 H									
777	1 <del>7</del> 0	,00000						217	F.A.			令和5年度より重層的支援体制整備事業に統	tt											
	施策	01	+4h	地域共生社会の実現							ながりを適切に確保するとともに、これらを地域全体で支えるよりを機能することで地域を加り、また	合し事業を継続。地域福祉アンケート、福祉ふれあいフェシティバルの開催、地域住民の活	事 <b>美</b> 美稹											
施策	池朵	01	16.	地域共生社会の実現 える基盤を構築することで地域福祉の推進を図る。また 緊急通報システムや救急医療情報キットの活用により、 緊急時の対応にも備える。							緊急通報システムや救急医療情報キットの活用により、 緊急時の対応にも備える。	動支援やボランティア団体との連携支援を行 う。緊急通報システムや救急医療情報キット	→地域住民・NPO等への活動支援											
体系	基本事業	. 01										の活用継続。												
	<b>空</b> 个争未	01	元						見守り又接の光美				元寸り又抜の元夫							②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	I SALK N	0年100/日勤又	1.00
	組織名		1日が							Æ														
	和枫石	щ	) CTI							床	生活支援体制整備事業との控係	令和5年度より重層的支援体制整備事業に統合し事業を継続。地域福祉アンケートの時期	令和 5年度	专令和 6年度	単位									
事業	継続	主 坐	会 1 款 3 項 1 目 1						В	1		の検討	5	2	0									
期間	和生物化	語					块	'		'			5	3	딘									

<b>今和</b>	7	午	6	В	20	口作成	(令和	午	8	口重新)

						117/20			12.114			71 1 2 4/1/							
車務	業事業	0000	104	生活	田窟:	者相	談事業	堂				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	5.000.0	000 円			
- J- 32.	77.	0000	.01		шял	н п	100 7-2	~				福祉事務所を設置していない町村において、生活		<b>子</b> 本吳	0,000,0	,00 11			
+4-	施	策	01	tth tot	也域共生社会の実現							困窮者やその家族等からの相談に応じ、必要な 援助等を行う 相談者の屋供む世代にかかわら	R5年度から里層的文援体制登偏事業に就 合。ケース毎の課題によりフードバンク事業や	事業実績					
施策	76		01	-6-54	地域共生社会の実現 							ず、関係機関との協働による世帯全体へのチーム 支援など必用な支援を行う。	生活福祉資金、法律相談、保健福祉事務所 等につなぎ対応。						
体系	基本	車業	02	相談	相談支援体制の充実							~ III G C 2 / II G ~ III C   II / II		生活困窮者相談事業における相談件					
	44	于木		相談又抜体制の元美			作政文版体制の几天				3談又抜体前の尤夫				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	数		
	組織名		₩ <sub>T</sub>	足垣士	2 4 5 4 1 4 D 8 W 1 Z						拯								
	小山中以一口		щ					工行政			物価高騰等の影響もあり、依然困窮の相談が断	R5年度から重層的支援体制整備事業に統合。物価高騰等の影響もあり、依然困窮の相	令和 5年度	专令和 6年度	単位				
事業	44	迷続事業	ŧ	会」。如何,日日					1	В	1	続的に続いている。	談が断続的に続いている。	23	17	件			
期間	45	也机争未	新事業   計   1   款 3   埧 1   目 1					74						20	17	IT			

令和	7	年	6	月	20	日作成	( 令和	年	月	日更新)

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·										* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *				
車務	事業 000	005	<b>夕</b> 档	機関協	価車	業					① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	11.929.8	.R1 Ⅲ
717	19% 000	000	2718	X (X) (J)()	助于	*						総合相談窓口「福祉まるごとサポートセン	<b>学术</b> 员	11,020,0	.01 13
施	施策	01	抽垣	###	社会	の実現	9				多機関協働事業は、里層的文振体制登偏事業に関わる関係者の連携の円滑化を進めるなど、既	ター」で相談を受けるとともに、複雑複合化した事業の教理や関係機関の調教及び手用	:	事業実績	
策	"EXC	•		~/\_	122		20				仔の相談文援機関をサホートし、包括的な文援体 判を接続できるよう支援する	うる制度や社会資源の紹介を行った。また、研修会の参加や勉強会の開催。			
体系	基本事業	02	相談	%支援	体制	制の充実							多機関協働事	業での相談件数	ţ
	<b>1</b> 1 7 7 7 1		1410			,,.,	``				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策			
	組織名	<b>#</b> T	足垣	+ιL	<b>=</b> ⊞		护子	L±ロ≡火		係		相談支援機関をサポートし、包括的な支援体			
	和4000	ī	氏価	民福祉 課 福祉相談 伊				工作 改			多機関協働事業の実施体制を構築するとともに、	相談文法機関をサポートし、色質的な文法体制の構築をすすめる。また総合相談窓口として「福祉まるごとサポートセンター」を設置し地	令和 5年度	令和 6年度	単位
事業	継続事業	*	会計	1	1 款 3 項 1 目 1						びに既存の相談事業の周知や充実。	域住民等の様々な相談を包括的に受け止める体制を構築する。	159	125	件
期間	神性初じ事う	*	計	'	办人	3	块	'		1		公仲門で博来する。	159	125	1+

市郊	事業 00	0006	74	ナトリー	<b>- 4</b>	- 4·14·4士 /	44 <del>+</del>	· += += +	<u>.</u>		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果		6.280.0	ю п
争務	争耒 00	JUU6	۲۰,	ノトリー	ナ寺	F 杯本	的又	.抜争。	Ę				事業費	6,280,0	100 円
施 策:	施策	01	地均	或共生	社会	の実現	現				本人やその世帯と繋がりを形成し伴走的に関わり 適切な機関に繋ぐ。制度の狭間で必要な支援が	要援護者の見守りや課題の発見、相談援助、 必要なサービスや専門機関へつなぐなと課題 を解決するための支援を試みながら伴走支援 を実施。		事業実績	
体系	基本事業	02	相談	炎支援·							②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	アウトリーチで	の相談者数	
:	組織名	町	民福	祉							支援機関等との連携を通じて、地域の情報を幅広	本人と直接対面したり、継続的な関わりを持つために、信頼関係の構築に向けた丁寧な働きかけを行う。ひきこもりの状態にある人の場合は無理な介入を行うと逆効果になることもあることから、継続的に	令和 5年度	令和 6年度	単位
事業期間	継続事	業	会計					1	目	1	く収集し、ニースを抱える相談者を見つける。	を打了と述列系によることもののことがら、未続的に 本人に手続を残したりしながら支援台帳等に記録 し、有事の際に関係支援機関との連携が図れるよう に情報を共有する仕組みを作る。	7	3	٨

令和 7 年	F 6	月	20	日作成	(令和	年	月	日更新)
--------	-----	---	----	-----	-----	---	---	------

車 黎	事業	00000	7	参加:	<b>土福</b> 国	車 类						① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3.900.0	000 ⊞
717	1 字木	00000	,	9 JJ.	又1次=	尹木						既存の社会参加に向けた支援では対応できない	支援が必要な方の得意を生かせる場として、	尹未具	0,300,0	700 11
44-	施策		01	tth tat :	<b>业</b> 生2	ゖ <del>스</del>	の実理	8				人に、本人やその世帯のニーズを踏まえた丁寧なマッチングや地域の社会資源を活用する体制を整	スマホ教室を3回開催。また「みんなの居場所		事業実績	
施策	池水		•	*U~%.	ハエ1	ТД	W.Z.	<b>J</b> L				えたり、新たなメニューづくりを行い社会とのつな	の方や社会参加が少ない方等に来ていただく			
体系	基本事業	崔	02	相談:	目談支援体制の充実							711 711-017/CXIXC1178	×100	参加支援事業	による相談者数	
	金かチン	,		THEX.	相談支援体制の充実							②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	J 11112 112		,
	組織名		AT I	로설치	ŀ	鲤		垣丸	止相談		係					
	1 X44 TEV		-1,	× 1 m 12	_	H/K		10012			IX	高齢者以外の支援が必要な万への社会資源が	本人及び世帯のニーズや抱える議題を丁寧に把握し、対象者が興味を持つような支援メ	令和 5年度	令和 6年度	単位
事業期間	継続	事業		会計 1 款		3	項	1	目	1	少ないため、資源の拡充を図る。	ニュー作りやマッチングを行う。	8	4	٨	

令和 7 年 6 月 20 日作成 (令和 年 月 日更新)

車発	事業	0000	nn9	成年後	見制度	新田	促准3	<b>車業</b>			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2.000.0	000 Ш
7-12	17.7	0000	,,,,	7X + 1X	7611137	K-1-37131		<i>-</i> ~					子术员	2,000,0	.00   1
	施	<b>*</b>	01	地域共	生 牡	<b>-</b> の宝	珥目				誰もが住み慣れた地域で安心して生活できる地域 域共生社会の実現に向けて、成年後見制度の利	適切な事業運営が確保できると認められた、		事業実績	
施策	ne:	*	01	76-94.7C		\$ U X	91				用促進を図る。	社会福祉法人に業務委託を行う。			
体系	基本	<b>事 *</b>	02	扣张士	<del> </del> ፼/★4	制の充実							成在後目制度	・利用に関する相	能化化物
	至小:	争未	02	作談义	1友1中巾	110776	の充実				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	八十 区元 时点	פונסי ל נאוסורותנידין	DX 1T 3X
	組織名		₽-	모선가	# <b>#</b>										
	小山柳山		щ	民福祉 課 福祉相談					家族関係が希薄な独居高齢者の増加や認知症発症による成年後見制度の必要性が高まってい	担当課や地域包括支援センターと連携し、適	令和 5年度	令和 6年度	単位		
事業	£13	≚続事業	ŧ	会	1 款 3 項 1 目 1				В	1	る。	切に事業運営を図る。	0	11	件
期間	442	ᆙ	τ.	計	办人	3	久						U	''	i <del>T</del>

12.114			,,			117/2			1711			71 1 2 4/1/				
車数	事業	0000	nα	亚毛	п=+ #	. iii:	没者追	4 十	車業			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	251.0	908 円
777	尹木	0000	03	<b>一</b> 们	пхж	+X/	文日坦	中八	于木					<b>ず</b> 木貝	331,8	700 11
14-	施策		01	tuh ta	*++	<b>→</b> ↓	の実現	<b>1</b>				戦争により犠牲になられた方々への哀悼の意を あらためて表すと共に、平和の尊さを次世代に伝	令和2年度はコロナウィルスのため中止		事業実績	
施策	ルス		UI	1만4	<b>以</b> 六工	江五	W <del>X</del>	×				えるために実施する事業。	市和2年度はコロアライルへのため中止			
体系	基本事	***	03	1 14	<b>菲意識</b>	の配	7 <b>2</b> 74							式典参加者数	,	
	<b>基</b> 本事	未	03	八作	<b>E</b> 尼 政	の省	光	発 				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	11.英参加有数		
	組織名			民福	ήL	課		陪宇	· 如	_	Æ					
	和棋石		щј	<b>氏</b> 簡	Ш	砵						遺族の高齢化等により、式典に参加する人数が 減少。千羽鶴作成依頼先の、町内中学校では、	式典の実施方法を工夫する。	令和 5年度	令和 6年度	単位
事業	\$1¥ \$3	売事業		会計	1							生徒減少により負担となっている。	スペンス地ガムとエスする。	97	65	
期間	和生形	ルザネ		計	'	水人	3	<b>7</b> 9	'		'			97	00	^

13.11			, ,		115/2		( 11				7 口文初7				
車系	条事業	0000	ากด	遺族会活	F動士	- 垤車型	<u>*</u>				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	270 5	500 円
李4	# 手术	0000	JU6	退肤云龙	当别又	.顶带オ	Ε.						尹未其	379,5	,000 F3
14-	t/c	策	01	地域共生	- +- 4	の宝頂	=				みなかみ町に居住する戦没者遺族の会の運営。 靖国神社、県護国神社の参拝に関すること遺族	特になし		事業実績	
施策体	旭	來	O1	地域共工	二江云						の援護、並びに福利に関することなどを主な事業 としている。	1415.40			
体系	基本	中华	03	↓歩音軸	もの啓発								<b>周</b>	章式の参加人数	
	- 本本	争未	00	八惟忠胡	以いる	啓発					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	· 宋	F1(07多加入数	
	組織名		RT.	모설차	靈里		陪宝.	ᇶ		係					
	<b>小丘中以 つ</b>		щј	民福祉 課 障害・福祉				床		団体自身の体力低下が進み行政依存の運営となってきているため、団体と行政、主体と支	令和 5年度	专令和 6年度	単位		
事業		迷続事業	*	会 計	1 款 3 項 1 目 1				В	1		援、それぞれの関係について再認識を促す	2	1	
期間	119	ビルザオ	ς.	計 '	1 款 3 項 1					'			2	'	

令和 7 年 6 月 20 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務	事業 (	000007	日本非核国	言自治	体協議会	参画事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	20,0	000 円
施	施策	01	地域共生社	会の実	現		廃絶.		なし	-	事業実績	
策体							の協	力体制を確立する。				
系	基本事業	<b>€</b> 03	人権意識の	人権意識の啓発						会員自治体数	•宣言自治体数	
			,	人権意識の啓発 				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策			
	組織名		総務	果	総務		係					
	12150 12		40.323	15	(17)		課題	なl.	なし	令和 5年度	令和 6年度	単位
事業期間	継続	事業	会 計 <sup>1</sup>	次 3	項 1	目		<u> </u>		358•1,667	359•1,671	団体・

令和 7 年 6 月 20 日作成 (令和 年 月 日更新)

				1											
事系	事業	0000	001	民生委	昌•県	帝委員	事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1 859 0	000 円
7-12	77%			212	,,		77						7.00	1,000,0	
	施统	<u>~</u>	01	地域共	# <del>1</del> 1 2	^~±1	18				厚生労働大臣より委嘱を受けた民生委員の活動 を支援し、他機関との連携を図り、研修等活動の	特になし		事業実績	
施策	他。	來	UI	地以六	土仁	よの夫を	呒				充実、委員間の連絡や調整をする協議会の運営 補助を町が行う。	1415.40			
体系	++ -1-	1116			=#\ ~ =	the state.							<b>△ === 88 /W /U. =</b>	_	
710	基本	争耒	03	人権意	誠のな	<b>学</b> 第	発				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	会議開催件数	X	
	40.4m /z		П		=m		## <b>#</b>	+=+-		ır					
	組織名		щј	民福祉						1余	動している。3年に一度、一斉改選が行われてい	民生委員の活動や役割を改めて周知する等、 地域に必要な役職という認識を向上させ行政	令和 5年度	专令和 6年度	単位
事業	紛	迷続事業	Ė	会 計						1		区等の積極的な関わりを促す。	7	7	
期間	452	,,,,	-	計						•			,		

12.414		• л			IF/%	•	,	וז יויף נו			7 口更初//				
車発	事業 000	001	<del>≵</del> † ≼	会福祉	協議	全軍1	<b>堂春</b>	補助事	坐		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	20.000.0	100 Ш
7-12	000		111	X 118 III.	גרם נענו	(AÆ	- 74	m 293 -7-	. ~				子术员	20,000,0	.00   1
施	施策	01	抽坊	或共生	社会	:の宝I	į				社会福祉協議会が地域住民の福祉向上のために 実施している地域福祉事業及び法人運営に対し、			事業実績	
策	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		-0.5	~/\_			20				補助金を交付する。	1,11=3.0			
体系	基本事業	02	相談	%支援	体制	lの充写	ŧ							る福祉関係事業	数(補
	±11.7%		ТЫК		1.1	, ,	の充実				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	助金対象)		
	組織名	RT.	民福	źıŀ	課		陪宝	로•短체	Ļ.	伭					
	가보하면 그리	щ	ДШ	I IIII	<b>I</b>	神					補助の範囲がどこまでなのか、また、町が果たす	   町と社協の事業内容を洗い出し、調査を行う。	令和 5年度	专和 6年度	単位
事業	継続事業	堂	会計	1	款	3					べき役割はどこまでか、検証する必要がある。	一門では1000年末門中で元の「田の、明直で刊り。	1	1	件
期間	マロ マン	~	計	'	75/	3	-34	'		'			'	'	11

事務	事業	0000	06	人権	擁護	委員	事業					① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業	費		120,7	00 円
												前橋地方法務局沼田支局管内の人権擁護委員						
16-	施第	<b>±</b>	01	바늄	<b>找</b> 共生	<b>⊹</b>	の宝!	8				で構成されている沼田人権擁護委員協議会へ負 担金を支出している。同協議会は町内の小中学	特になし		3	事業実	績	
施策体	加牙	R	O1	1619	( <del>, , , ,</del>	江云	の夫が	л				校で人権教室、特設人権相談所や心配ごと相談 所などの相談業務、また町が主催で行う人権啓発						
体系	# 4 4	<del></del>	00	- 14								講演会で啓発活動をしている。		開催回	** / 🛆 🕾	e τπ <i>b</i> ts	۸,	
	基本事	<b>手</b>	03	人相	権意識の啓発							②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	用惟凹	数(云詞	इ. ग्राइ	云)	
	40 4th 4		m_		Li				- ~	-	<i></i>							
	組織名		ĦŢ	氏福	扯	詸		任氏	*尸精	İ		人権擁護委員協議会の事務局である前橋地方法 数長辺田支長と町と標報サカの支法を検討する	た(ニナ>)	令和	5年度	令和	6年度	単位
事業期間	継	続事業		会計	福祉 課 住民·戸籍 係				1	目	1	務局沼田支局と町と情報共有の方法を検討する。	付いると	7	3	7	3	0

令和 7	年	6	月	20	日作成	(令和	年	月	日更新)
------	---	---	---	----	-----	-----	---	---	------

車級	事業 0	80000	エネリ	11.42	合料 5	9 笙/馬坎	<b>宣</b> 騰	- 支理学	付金事業	*	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	254.961.1	51 円	
717	97末 0	,00000	エイノ	V-T	DE FFE	10 43 1M 1D 1	同為土石	又1友州	11) 亚甲>	4	令和6年度に新たに住民税非課税世帯、均等割のみ課		<b>事</b> 未具	254,501,1	31 11	
	施策	01	tath tra	t ++ /± :	<u></u>	の実現	1			総	党される世帯になった世帯に、1世帯あたり100,000円を 合付。また、その世帯に18歳以下の児童がいる場合、1 人あたり50,000円を加算して給付。また、今年度実施され	<b>学</b> 教 未 江 た 行 っ た	事業実績			
施策	池朵	01	16.49							2	、872,750,000円を加昇さく配付。872、7年及失肥とする 8定額減税の定額減税可能額が減税前税額を上回る 減税しきれない)と見込まれる所得税、住民税の納税義					
体系	基本事業	02	±円 ≣∜	《本理》	(太生)	の充実	<b>宇</b>				務者に上回ると見込まれる額を給付。		総給付額			
	本本事業 02 怕談又接					JV7 JL <del>3</del>	5				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	WOWN 13 DR	113 BK		
	組織名	RT.	足垣:	Żιŀ	靈	陈宇 福祉 (5				伭						
	小山 中联 1口	名 町民福祉 詡						ļ	E		今後、給付金事業が新たに行われる場合に	令和 5年度	令和 6年度	単位		
事業期間	事業 期間限定事業 期間		会計	1	款	3	項	1	∄ 1	3	実施されている。担当部署が定まらない。	は関係課で協議が必要。	22,742	18,597	万円	

<b>今和</b>	7	午	6	8	20	口作成	(令和	午	8	口重新)

車務	事業 00	00005	人権教	杏堆:	<b>佐拉議</b> :	全雷	学事等	±		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	60.5	513 円	
77 17	1字末 0	00000	八里坎	H 1E	正 ())) 时文	五圧	ロザオ				人権ポスターコンクールについて、令和5年度は参	于木具	00,0	,10 11	
16-	施策	01	地域共	/ <del>+</del> ++ -	<b>~</b> の宝	IB.				員)の運営及び各種研修会等への参加、人権に	加賞として入賞作品を印刷したクリヤファイルを参加 者だけに配布していたが、令和6年度は全児童生徒 に配布して広報に努めた。	事業実績			
施策	旭米	01	地域六	54,7.1.1.200,54,						関するポスターの展示や人権啓発に関するイベントなどを行い、人権教育の啓発・振興に努める。	令和5年度 小中学生910人/参加率3.5%				
体系	基本事業	03	L接音	佐辛識の改名							· 令和6年度 小中学生911人/参加率5.3%	人権ポスターの応募者数			
	<b>本</b> 中	事業 03 人権意識の啓発								②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	コハ唯小ハノ ジルの券有奴			
	組織名	н	- 准学羽	<b>=</b> #		4.4E.4E.333			Æ	町内小中学生に「人権に関するポスター」を描い					
	小山 中联 1口	生涯学習 講		智 課 生涯学習 		环	てもらい、人権を考えるよいきっかけとなっている	現在は小中学生のポスタ―コンクールのみだが、より広い世代へ人権教育を推進していき	令和 5年度	令和 6年度	単位				
事業期間	事業 継続事業 期間		総統事業 会 計 1 款 10 項 5 目 1			1		が、より広い世代・八権教育を推進しているたい。	32	49	人				

令和 7 年	6	月	20	日作成	(令和	年	月	日更新)
--------	---	---	----	-----	-----	---	---	------

主教	事業	0000	US	青少年育	5 成 堆	:准昌]	車業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	614.6	650 円	
7-17	于木	0000	00	HVTF	1/2/16	. 正 页 :	<b>*</b> *						于木具	014,0	700 11	
施策	施策	AH.	01	地域共生	E社会	の実	現					出来ることから始めるという連絡協議会役員 の意思もあり、各小学校における朝のあいさ つ運動を再開することが出来た。	事業実績			
体系	基本事	業	01	見守り支援の充実									事業回数			
	2.1.7	- //		20 1 72							②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	(パトロール・研修数・あいさつ運動)			
	組織名		生》	生涯学習 課		生涯学習				係	「コロナで中断していたパトロール活動やあいさつ 運動等について、各所の行事・イベント等は復活	復活した行事の他にどれだけ積み上げが出	令和 5年原	京 令和 6年度	単位	
事業期間			款 10 項 5 目 1			目	1	してきているが、当該期間に新たに委嘱された委	来るか検討するとともに、任期替えに向けて 次期推進員の円滑な推薦を目指す。	3	18					

車務	事業	0000	nn4	地域学	协协协	(価) 活	動維治	生主学				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1 887 5	554 円
717	于木	0000	704	202947	יננו אוי	<b> ±</b> /  <b>/</b> □ :	#)) IE 76	= -					各指導者の理解を得て、放課後子ども教室	于不良	1,007,0	704   1
施	施第	ŧ	01	地域共	生社	会の!	実現				Ē	放課後や休日の子どもの安全・安心な居場所を 設けるため、地域の安全管理員のもとに、学校の 空き教室・体育館等を利用し、読み聞かせやエ	は、藤原小学校を除く全小学校で、ほぼ以前の形で開催することが出来た。コミュニティス			
策体												全さ教主・体育 貼寺を利用し、読み聞かせやエ 作・ゲーム・体験活動などを行う。	クールについても、未設置校についても方向 性が示された。	<b>−</b> 年間実施回数		
系	基本事	1 堂	01	見守り	子り支援の充実						L					
	25/1-9			見ずり又接の元美								②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策		^	
	40 4th 27							กก		<i>-</i>	コミュニティスクール制度にともない、地域学校協	コミュニティスクールに新たになった中学校				
	組織名		生	<b>生涯学習</b> 課		术	生涯学習		首	留 係		月夜野地区の3小学校の統合が先になるので、そ		令和 5年原	度 令和 6年度	単位
事業期間			次 1	0 項	5	E	1	-		小学校は統合時に学校運営協議会を設置できるよう統合準備会議で検討を進めているが、必要とされる支援を行っていく。	93	159	回			

Til.	務事業	000	002	<b>事小</b> 左至成日	<b>日体活動支援事業</b>	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	343.850 円						
4	· 仿	0000	002	月少午月成也	1 体		子育連、ガールスカウトともにそれぞれの主催事業の支	尹禾貝	343,630 🖪						
	. ta	策	01	地域共生社会	≥の実租		援を行った。 〇子育連・・・親子ラフティング教室、上毛かるた大会 (審判講習会含む)		事業実績						
笋	策		地域八工江五	(0) 关机	<ul><li>〇みなかみ町ガールスカウト</li></ul>	〇ガールスカウト・・・ジャガイモ植え、花植え、クリーン活動、 生涯学習フェスティハ・ル、ユニセフ募金等)	E涯学習フェスティバル、ユニセフ募金等)								
4 系		事業 01		見守り支援の充実		目立い支援の女宝		目立い支援の女宝		01 目立以支援の女宝			各事業で企画運営に事務局として携わった。	——総会、研修会回数·行事数	
	<b>本</b> 平事未 ○		元寸ラ又版の	九天	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	1102119	ALM 117M							
								1							

		_										援を行った。			
施策	施策	01	地域:	共生	社会	の実現	見				町内の青少年関係団体の育成 〇みなかみ町子ども会育成団体連絡協議会 〇みなかみ町ガールスカウト	〇子育連・・親子ヲフティング教室、上毛かるた大会 (審判講習会含む) 〇ガールスカウト・・ジャガイモ植え、花植え、ケリーン活動、 生涯学習フェスティバル、ユニセフ募金等)	=	事業実績	
体系	基本事業	01	見守り	見守り支援の充実								各事業で企画運営に事務局として携わった。	→総会、研修会回数・行事数		
											②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策			
	組織名	生涯学習 課 生涯学習 係						学習			少子化の影響で会員や子ども会組織が減少して	子ども達は、将来のみなかみ町の担い手であることを認識し、その重要性と活動成果を町民	令和 5年度	令和 6年度	単位
事業期間								5	目	1	เง้อ	に周知する。いずれも規模が縮小傾向にある ので会員の増加あるいは現状維持(これ以上 脱退しないよう)に努める。		4.3.18	